

2021年4月15日

新型コロナウイルス感染症陽性者の確認について

常磐会短期大学 危機対策本部長
学長 農野 寛治

本学関係者に、新型コロナウイルス感染症陽性者を確認しましたので、次の通りお知らせいたします。

【経緯と状況】

- ・ 抗原検査陽性：学生1名
- ・ 4月8日（木）夜、発熱等の症状あり。
- ・ 4月9日（金）受診。風邪との診断。
- ・ 4月12日（月）自らの判断で保健所に相談。
- ・ 4月13日（火）検査実施。陽性判明。
- ・ 現在、本人の症状は落ち着いており、保健所の指示に従って療養しています。

【濃厚接触者】

該当学生は、4月9日（金）より本学キャンパスには登校していませんが、保健所の判断では、濃厚接触者と判定された本学関係者が3名（いずれも学生で、現時点で無症状）おり、検査実施ないし結果連絡の待機中です。尚、本学は4月9日（金）より14日（水）まで、既報の別件により休校措置を執っておりました。

【本学の対応】

本学の新型コロナウイルス感染症危機対策管理基準、及び大阪府の府下の大学に対するオンライン授業推奨の要請を受け、4月18日（日）まで休校措置を延長し、4月19日（月）より全面遠隔授業で授業を再開致します。学生の学内への立ち入りについては、原則禁止とします。

該当学生の一日も早い快復をお祈りいたします。

なお、本学では、該当者及び関係者の人権への配慮と個人情報保護のために、氏名等を公表いたしません。ご理解いただきますようお願いいたします。

今後とも保健所他関係各所と連携し、引き続き学内外での感染防止対策の周知・徹底に取り組んでまいります。